

本年度の結果

	国語
阿蘇市	64
全国	63.8

領域別	話す・聞く	書く	読む	言語
阿蘇市	71.5	53.9	80.9	54.9
全国	72.3	54.5	81.7	53.5

観点別	関心意欲	話す・聞く	書く	読む	知識理解
阿蘇市	60.3	71.5	53.9	80.9	54.9
全国	57.6	72.3	54.5	81.7	53.5

本年度の主な結果について

- 領域別にみると、言語についての知識・理解・技能は全国を上回っている。
- 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えることができる。
- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨を捉えたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながらかんたりにすること。
- 話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をすることに課題がある。

成果と課題

学力調査から

- 【定着している内容】**
 ○目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む(2二)
 ○ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる(3四)
 ○文の中で漢字を使う(対象:1四(1)ア)
- 【課題】**
話すこと・聞くこと
 ●話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をする(3一)
- 書くこと**
 ●情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉える(1二)
 ●目的や意図に応じて自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く(1三)
- 読むこと**
 ●目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかんたりに読む(2一(1))
- 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項**
 ●同音異義語に注意して、漢字を文の中で正しく使う(関心:1四(1)ウ)
 ●文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く(1四(2))

質問紙調査から

- 【肯定的な回答の割合が高かったもの】**
 ○「読書は好きですか」は、全国を上回っている。
 ○目的に応じて自分の考えを話したり書いたりしているかは年々増加している。
- 【課題】**
 ●自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫する。
 ●学習したことを生活の中で話したり聞いたり書いたりかんだりにするとき活用している。

課題等に対応した改善指導内容

- 【授業改善】**
 ○1単位時間の授業プランを基に、育成を目指す資質・能力を明らかにし、その資質・能力をどこで、どのようにして付けていくかを明記して授業を行い、振り返りをする。
 ○「書くこと」の指導改善で、自分の考えを書く際には、目的を明確にした上で、理由や事例を挙げながら文章全体の構成に即して書くよう指導の充実を図る。
 ○「読むこと」の指導改善で、目的に応じて文章の内容を的確に押さえてかんだりにするには、自分の知識や経験、考えなどと関係付けながらかんたりに読み、必要な情報を取捨選択したり整理したりして理解したことをまめめることができるよう指導の充実を図る。
- 【日常的な取組】**
 ○文や文章を書く際は、漢字のもつ意味を考えながら正しく使う習慣を付けたり、辞書で調べる習慣や読書の習慣を養ったりする。速音読にも積極的に取り組む。
- 【家庭学習等】**
 ○授業と連動した家庭学習になるよう、宿題や予習・復習の内容の充実を図る。